

2023年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年8月1日

上場会社名 JSR株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4185 URL <https://www.jsr.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) エリック ジョンソン
 問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 武田 佳子 TEL 03-6218-3517
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）
（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期 第1四半期	93,298	13.3	6,247	△50.2	7,267	△34.8	5,503	△36.3	5,742	△29.7	22,067	106.4
2022年3月期 第1四半期	82,310	21.9	12,551	56.5	11,149	39.0	8,643	654.2	8,163	623.8	10,689	439.1

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期 第1四半期	27.09	27.06
2022年3月期 第1四半期	37.98	37.93

（参考）税引前四半期利益 2023年3月期第1四半期 9,631百万円（△12.9%） 2022年3月期第1四半期 11,053百万円（52.1%）

（注）コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期 第1四半期	668,199	385,420	360,613	54.0	1,738.73
2022年3月期	809,371	414,739	376,011	46.5	1,748.25

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	35.00	-	35.00	70.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期（予想）	-	35.00	-	35.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		コア営業利益		営業利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	420,500	23.3	55,000	27.0	56,000	28.0	45,500	15.4	43,500	16.6	209.74

（参考）税引前利益 通期 56,000百万円

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注）コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益（非経常項目）を除いて算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）、除外 1社（社名）JSR BST Elastomer Co., Ltd.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	226,126,145株	2022年3月期	226,126,145株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	18,726,386株	2022年3月期	11,047,900株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	211,942,761株	2022年3月期1Q	214,914,109株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

2022年8月1日（月）に、決算説明資料を当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書	6
(3) 要約四半期連結包括利益計算書	7
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2022年4月1日から同年6月30日）の概況

当社グループの主要な需要業界の動向は、半導体市場はスマートフォン等一部最終商品の需要が軟化したものの、データセンターや自動車向けをはじめとした需要は強く、引き続き堅調でした。

一方で、フラットパネルディスプレイ市場は昨年後半からのパネル市況の軟化が継続し、パネルの生産調整も行われております。バイオ医薬品市場は引き続き高い成長となりました。

このような状況のもと当社グループにおきましては、グローバル市場での成長性が高く、当社の強みである技術革新力をより発揮できるデジタルソリューション事業とライフサイエンス事業の事業拡大に注力しました。

デジタルソリューション事業では、半導体材料事業において最先端技術に対応した製品の拡販を、ディスプレイ材料事業では引き続き成長が期待される中国市場において競争力のある製品を中心に拡販を進めました。

ライフサイエンス事業では、米国の統括会社が当該事業全体の戦略を主導し、バイオ医薬品の開発・製造受託（CDMO事業）、医薬品の開発受託（CRO事業）を中心に拡大に努め売上高が増加しました。

合成樹脂事業では、引き続き戦略製品の拡販を進めました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上収益は932億98百万円（前年同期比13.3%増）、コア営業利益62億47百万円（同50.2%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益57億42百万円（同29.7%減）となりました。

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	比率
売上収益						
デジタルソリューション事業	39,272	47.7%	42,920	46.0%	3,648	9.3%
ライフサイエンス事業	16,334	19.9%	22,747	24.4%	6,412	39.3%
合成樹脂事業	23,754	28.9%	22,777	24.4%	△976	△4.1%
その他事業	2,950	3.5%	4,854	5.2%	1,904	64.5%
調整額	△0	△0.0%	—	—%	0	△100.0%
合計	82,310	100.0%	93,298	100.0%	10,988	13.3%
国内売上収益	27,502	33.4%	28,932	31.0%	1,431	5.2%
海外売上収益	54,808	66.6%	64,365	69.0%	9,557	17.4%

(単位：百万円)

区分	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減	
	金額	売上 収益比	金額	売上 収益比	金額	比率
コア営業利益	12,551	15.2%	6,247	6.7%	△6,304	△50.2%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	8,163	9.9%	5,742	6.2%	△2,421	△29.7%

① デジタルソリューション事業部門

デジタルソリューション事業につきましては、堅調な半導体市場を背景とした販売拡大及び為替の円安により売上収益は前年同期を上回りました。

コア営業利益は、フラットパネルディスプレイ市場の停滞、先行投資の増加、一時費用等により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のデジタルソリューション事業部門の売上収益は前年同期比9.3%増の429億20百万円、コア営業利益は前年同期比26.7%減の76億51百万円となりました。

② ライフサイエンス事業部門

ライフサイエンス事業につきましては、主にCDMO事業、CRO事業の販売拡大及び診断薬事業の好調により売上収益は前年同期を上回りました。

コア営業利益は、新工場の立ち上げに伴う費用の増加等により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間のライフサイエンス事業部門の売上収益は前年同期比39.3%増の227億47百万円、コア営業利益は前年同期比97.3%減の32百万円となりました。

③ 合成樹脂事業部門

合成樹脂事業につきましては、販売数量の減少により売上収益は前年同期を下回りました。

コア営業利益は、販売数量の減少及び原料価格の上昇に伴う売買スプレッドの悪化により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂事業部門の売上収益は前年同期比4.1%減の227億77百万円、コア営業利益は前年同期の利益18億61百万円から損失4億79百万円となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、市場環境及び業績の動向等を踏まえ、2022年4月25日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2022年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	45,567	47,649
営業債権及びその他の債権	76,106	98,471
棚卸資産	104,934	112,295
その他の金融資産	1,289	1,425
その他の流動資産	17,807	13,775
小計	245,704	273,614
売却目的保有に分類される処分グループに係る 資産	191,298	1,908
流動資産合計	437,002	275,523
非流動資産		
有形固定資産	159,539	166,496
のれん	117,640	130,304
その他の無形資産	24,571	26,281
持分法で会計処理されている投資	2,984	3,399
退職給付に係る資産	5,192	4,322
その他の金融資産	31,408	31,734
その他の非流動資産	2,830	3,131
繰延税金資産	28,205	27,010
非流動資産合計	372,369	392,677
資産合計	809,371	668,199

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	63,548	72,266
契約負債	12,824	21,531
社債及び借入金	69,170	71,592
未払法人所得税	13,479	1,966
引当金	2,718	1,315
その他の金融負債	3,489	3,719
その他の流動負債	7,461	5,800
小計	172,689	178,189
売却目的保有に分類される処分グループに係る負債	115,576	—
流動負債合計	288,265	178,189
非流動負債		
契約負債	11,582	5,112
社債及び借入金	48,737	48,916
退職給付に係る負債	10,278	10,618
引当金	8,033	8,066
その他の金融負債	17,795	21,722
その他の非流動負債	4,809	4,471
繰延税金負債	5,133	5,686
非流動負債合計	106,366	104,591
負債合計	394,631	282,780
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	23,370	23,370
資本剰余金	11,799	11,849
利益剰余金	333,335	331,302
自己株式	△18,874	△48,872
その他の資本の構成要素	26,381	42,964
親会社の所有者に帰属する持分合計	376,011	360,613
非支配持分	38,728	24,807
資本合計	414,739	385,420
負債及び資本合計	809,371	668,199

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
継続事業		
売上収益	82,310	93,298
売上原価	△50,545	△61,589
売上総利益	31,765	31,708
販売費及び一般管理費	△19,279	△25,422
その他の営業収益	496	1,534
その他の営業費用	△1,775	△544
持分法による投資損益	△59	△9
営業利益	11,149	7,267
金融収益	298	3,101
金融費用	△395	△737
税引前四半期利益	11,053	9,631
法人所得税	△2,716	△4,128
継続事業からの四半期利益	8,336	5,503
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益	307	—
四半期利益	8,643	5,503
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	8,163	5,742
非支配持分	480	△239
合計	8,643	5,503
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	37.98	27.09
継続事業	35.26	27.09
非継続事業	2.72	—
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	37.93	27.06
継続事業	35.21	27.06
非継続事業	2.72	—

(3) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益	8,643	5,503
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動額	867	△328
確定給付負債(資産)の再測定額	70	△1
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△2	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動額	△0	5
在外営業活動体の換算差額	564	16,430
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	547	459
税引後その他の包括利益合計	2,045	16,564
四半期包括利益合計	10,689	22,067
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	10,416	21,963
非支配持分	273	104
合計	10,689	22,067

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2021年4月1日残高	23,370	11,562	302,916	△19,202	15,348	333,995	36,741	370,736
四半期利益			8,163			8,163	480	8,643
その他の包括利益					2,253	2,253	△208	2,045
四半期包括利益合計	-	-	8,163	-	2,253	10,416	273	10,689
株式報酬取引		△29			82	53		53
配当金			△6,447			△6,447	△653	△7,100
自己株式の変動		△12		41		28		28
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			318		△318	-		-
その他の増減額		△6				△6		△6
所有者との取引額等合計	-	△47	△6,129	41	△236	△6,371	△653	△7,024
2021年6月30日残高	23,370	11,516	304,949	△19,161	17,365	338,040	36,362	374,401

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素	合計		
2022年4月1日残高	23,370	11,799	333,335	△18,874	26,381	376,011	38,728	414,739
四半期利益			5,742			5,742	△239	5,503
その他の包括利益					16,221	16,221	343	16,564
四半期包括利益合計	-	-	5,742	-	16,221	21,963	104	22,067
株式報酬取引		185			114	299		299
配当金			△7,528			△7,528	△513	△8,041
自己株式の変動		△135		△29,998		△30,133		△30,133
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△248		248	-		-
子会社株式の売却による変動						-	△13,512	△13,512
所有者との取引額等合計	-	50	△7,775	△29,998	362	△37,362	△14,025	△51,387
2022年6月30日残高	23,370	11,849	331,302	△48,872	42,964	360,613	24,807	385,420

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定しております。

当社グループは、本社に製品別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、また、中核グループ企業が中心となって国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業部及び中核グループ企業を基礎とした製品別のセグメントから構成されております。

当社グループは、半導体材料、ディスプレイ材料、エッジコンピューティング関連等を製造販売しております「デジタルソリューション事業」、バイオプロセス材料や診断薬、創薬支援サービスを提供しております「ライフサイエンス事業」及び自動車やOA機器・アミューズメント用途等のABS樹脂等を製造販売しております「合成樹脂事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、「デジタルソリューション事業」は、製品及びサービスの性質、生産過程の性質及び市場等の経済的特徴の類似性に基づき、複数セグメントを集約した上で報告セグメントとしております。

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している方法と同一であります。

各事業区分の主要製品

事業区分	主要製品
デジタルソリューション事業	<半導体材料事業> リソグラフィ材料（フォトレジスト、多層材料）、実装材料、洗浄剤、CMP材料、等 <ディスプレイ材料事業> カラー液晶ディスプレイ材料、有機ELディスプレイ材料、等 <エッジコンピューティング事業> 耐熱透明樹脂および機能性フィルム、光造形、等
ライフサイエンス事業	診断・研究試薬および同材料、バイオプロセス材料、創薬支援サービス、等
合成樹脂事業	ABS樹脂、AES樹脂、AS樹脂、ASA樹脂等の合成樹脂

(2) 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメントに関するセグメントの情報は以下のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	デジタル ソリューション	ライフサイエンス	合成樹脂				
外部顧客からの売上収益	39,272	16,334	23,754	2,950	82,310	△0	82,310
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	10,442	1,184	1,861	211	13,699	△1,148	12,551

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化学品等の仕入・販売の事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△1,148百万円には、各セグメントに配賦されない全社損益等が含まれております。

3. セグメント損益は営業利益から事業構造改革から生じる損失等の非経常的な要因により発生した損益を控除したコア営業利益で表示しております。

当第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	デジタル ソリューション	ライフサイエンス	合成樹脂				
外部顧客からの売上収益	42,920	22,747	22,777	4,854	93,298	—	93,298
セグメント損益 (コア営業利益) (注3)	7,651	32	△479	91	7,294	△1,047	6,247

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、化学品等の仕入・販売の事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額△1,047百万円には、各セグメントに配賦されない全社損益等が含まれております。

3. セグメント損益は営業利益から事業構造改革から生じる損失等の非経常的な要因により発生した損益を控除したコア営業利益で表示しております。

セグメント損益から、税引前四半期利益への調整は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
セグメント損益	12,551	6,247
子会社出資金評価損	△1,401	—
子会社株式売却益	—	1,020
営業利益	11,149	7,267
金融収益	298	3,101
金融費用	△395	△737
税引前四半期利益	11,053	9,631